目次に戻る

【SR-7　評価シート　エビデンス総体】

診療ガイドライン	一般労働者のメンタルヘルス疾患の予防にDHTを用いたバイオフィードバック介入（心拍、等）は、メンタルヘルス不調の一次予防に有用か
対象	一般労働者
介入	DHTを用いたバイオフィードバック介入（心拍、等）
対照	Active control/WL

エビデンスの強さはRCTは"強（A）"からスタート、観察研究は"弱（C）"からスタート
＊各ドメインは"高（-2）"、"中/疑い（-1）"、"低（0）"の3段階
＊＊上昇要因は"高（+2）"、"中（+1）"、"低（0）"の3 段階。
＊＊＊エビデンスの強さは"強（A）"、"中（B）"、"弱（C）"、"非常に弱（D）"の4段階
＊＊＊＊ 重要性はアウトカムの重要性（1～9）

連続変数の場合には以下を使用。不要分は削除。

リスク人数（平均値、標準偏差）							
対照群	平均値	標準偏差	介入群	平均値	標準偏差	平均値差・標準化平均値	標準偏差

エビデンス総体

アウトカム	研究数／研究デザイン	＊バイアスリスク	＊非一貫性	＊不精確性	＊非直接性	＊その他（出版バイアスなど）	＊＊上昇要因（観察研究）	リスク人数（アウトカム率）対照群分母	対照群分子	（%）	介入群分母	介入群分子	（%）	効果指標（種類）	効果指標統合値	95%信頼区間	＊＊＊エビデンスの強さ	＊＊＊＊重要性	コメント
精神状態	cRCT/3	-2			0													9	1文献において介入前の平均値や介入前後での差が示されていないため、メタ分析できず。
ポジティブメンタルヘルス	cRCT/2 RCT/1	-2			0													8	３文献において扱われているアウトカム指標はバラバラであり、メタ分析の意義が弱い
精神健康関連QOLおよび機能	cRCT/1	-2			0													8	
仕事関連アウトカム	0																		
自殺	0																		
物質使用	0																		
有害事象	0																		

コメント（該当するセルに記入）